

赤い羽根「住民支え合い活動助成」  
宮城県内の地元住民グループによる支え合い活動に  
222件、総額 2,100万円を助成  
～子どもたちへの活動に「チャリティホワイト」-全国約170万件が支援～

赤い羽根の中央共同募金会(会長・斎藤十朗)では東日本大震災の被災地を支えるボランティアやNPO活動を支える支援金「赤い羽根 災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ)」を実施し、これまでに累計約 2,400 件以上、総額 28 億円を助成しています。このボラサポ助成事業の一環として、宮城県共同募金会(会長・樋口稔夫)では「住民支え合い活動助成」を昨年度からスタートさせています。震災から2年が経過した頃から、被災された方々が中心となったボランティア団体やNPOの活動が増えてきました。そこで共同募金会では、この助成を通して地元の人たちによる復興に向けた一歩を後押しすることを目的に、1件あたり 10 万円を上限として「住民支え合い活動助成」を実施しています。(年度内に同じ団体が2回まで応募可)

宮城県共同募金会では、今年度の助成予定額を 5,000 万円とし、すでに累計 222 件、総額 21,151,000 円(※1)を県内の助け合い活動に助成しました。仮設住宅自治会による夏祭りやサロン活動、子どもたち向けのスポーツ大会やクリスマス会などさまざまな活動が活発に行われています。助成団体からは「仮設住宅の自治会は発足間もなく何かしようとしても財源がなく、ボランティア頼みで困っていた。共同募金会から時機を得た助成を受けて大変ありがたい。」といった声が寄せられています。(※2)宮城県では応募件数が昨年度を上回るペースで増えているため、県共同募金会担当者によると「助成総額が年度内に助成予定額に達する可能性があるため、希望する団体は早めに応募してほしい」と話しています。

なお、助成決定団体内、子どもを対象とし 2013 年 7 月以降に実施する活動については、ソフトバンクモバイル株式会社とソフトバンクBB株式会社がユーザー向けに展開している寄付サービス、「チャリティホワイト」より全額支援を受けることが決まりました。(※3)「住民支え合い活動助成」を通じて、全国の「チャリティホワイト」加入者が東北の子どもたちを継続して応援することになります。共同募金会では「赤い羽根×チャリティホワイト」コラボシール(※4)を関係団体に配布しこの助成金を広く活用してほしいと呼びかけています。

宮城県共同募金会では、10月1日(火)より第10次「住民支え合い活動助成」の応募を受け付けます。希望する団体は、宮城県共同募金会ホームページより「応募書」をダウンロードし、必要書類を添え、最寄りの市町村共同募金委員会に提出してください。詳しくは宮城県共同募金会ホームページをご覧ください。http://www.akaihane-miyagi.or.jp/

※1 2013 年度 宮城県共同募金会「住民支え合い活動助成」助成状況(2013 年 8 月末現在)

(1)応募状況

応募総数: 230 件 応募総額: 21,951,000 円

(2)助成状況

助成件数: 222 件 助成総額: 21,151,000 円

住民支え合い活動助成状況について: <http://www.akaihane.or.jp/er/p9.html>

※2 助成団体の活動事例

- ・助成団体名: アリエッティ開成第1 団地自治推進会
- ・助成金額: 10 万円
- ・助成事業名: 仮設団地住民交流支援事業



## ・助成団体からの感謝のメッセージ

東日本大震災後2年ぶりとなる夏祭りを開催しました。仮設住宅の住民、地元町内会の方々、300名あまりの住民がこの夏祭りに参加しました。震災の年も夏祭りを実施したかったのですが、それを行うための予算も手段もノウハウもなく叶いませんでした。今年は何とか最低限の季節行事ができればと思っていたときに、住民支えあい活動助成という、自治組織でも利用できる助成事業の枠組みを設けていただき大変感謝しております。おかげで普段は外になかなか出てくることがない年配の方々が、短い時間ではありますが家族や子どもたちと楽しそうに過ごしている瞬間を垣間見ることができました。

また普段遊び場が少ない子どもたちにとっては楽しいイベントになったようで、夏祭りの最後には子どもたちからお礼の言葉とともにまた来年も実施してほしいと熱烈なラブコールがありました。何とか来年も今年よりもっと多くの人を楽しめる夏祭りイベントを実施したいと考えています。

皆さんにはどうかできる限り息の長い支援をいただけると大変心強いです。このたびは本当にありがとうございました。

### ※3「チャリティホワイト」による寄付について

ソフトバンクモバイル(株)とソフトバンクBB(株)では、継続的な被災地支援のため2011年8月1日から(ソフトバンクBBは2012年12月3日から)、月々の利用料金にプラスして寄付ができるオプションサービス「チャリティホワイト」という寄付の仕組みをつくり、加入者が支払う定額料(月額10円)と、ソフトバンクグループが拠出したそれと同額(「チャリティホワイト」加入者1人当たり10円/月)を被災した子どもたちのための支援活動を行う団体に寄付しています。2013年8月末現在、約170万件が加入しています。

中央共同募金会では、「チャリティホワイト」の寄付先の一つとして寄付金をお預かりし、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」を通して、被災地の子どもたちの支援活動に役立たせていただいています。「住民支えあい活動助成」の該当活動についても、今年度7月より全額「チャリティホワイト」の支援を受けることになりました。

### ※4「赤い羽根×チャリティホワイト」コラボシール



 Facebookページ <http://www.facebook.com/borasapo>

耳寄り情報 更新中！

●お問合せ・くわしい資料は： 社会福祉法人中央共同募金会 企画広報部 (担当：武井・城・仲本・丁 (てい))  
TEL：03-3581-3846 (FAX：3581-5755) [kikaku@c.akaihane.or.jp](mailto:kikaku@c.akaihane.or.jp) <http://www.akaihane.or.jp>  
社会福祉法人宮城県共同募金会 (担当：八木) TEL：022-292-5001 (FAX：022-292-5002)